

平成 25 年 5 月 7 日

報道関係者 各位



マンガでわかる「ソーシャルメディアの危険な落とし穴」を公開

大阪国際学園（守口市藤田町6丁目、理事長 奥田吾朗）は、ソーシャルメディアのリスクについて注意喚起を行うため、マンガを取り入れてわかりやすく解説した小冊子『ソーシャルメディアの危険な落とし穴』を発行し、このたび、PDF版をインターネット上に公開した。

ソーシャルメディアは、便利な半面危険な要素が多く、世間では、不用意な使い方
で炎上等を起こし、本人および周囲に多大な影響を与える事件が続発している。大
学生や高校生たちも例外でなく、一言の過ちで取り返しのつかない被害を被ったり、
他人を傷つけるなどの例が後を絶たない。

本学園では、ソーシャルメディアの利用実態を調査するため、2011年12月に設置の大阪
国際滝井高校および大阪国際大和田高校の全生徒1319人を対象にアンケートを実施。当時
は、「ごく一部の生徒が利用しているのみ」と予想する教員も多かったが、予想に反して
Twitter、mixi、facebookの利用率は全国平均（リクルート調査）に近い数字もし
くはそれ以上であった。また、閲覧だけでなく、なんらかのメディアに日常的に「書
き込み」をする生徒は、滝井高校で61.9%、大和田高校で45.8%という実態がわか
った。

そこで、学生・生徒等への被害を未然に防ぐため、小冊子を作成。昨年6月に7500部
発行し、学園設置の全高校生、大学生、教職員に配布した。

また、今年4月には、PDF版をインターネット上に公開し、学生・生徒や教職員に
周知し、ソーシャルメディアは、リスクを理解して活用してほしいと注意喚起を行
っている。ファイルは外部からも閲覧可能で、多くの方に見ていただき参考にして
いただければと願っている。

マンガは人気イラストレータの沼田 健氏、制作 アサック。

公開URL <http://www.oiei.jp/news/archives/2013/04/161000.html>

【本件に関するお問い合わせ】

学校法人 大阪国際学園

〒570-8555 大阪府守口市藤田町 6-21-57

担当者:法人本部事務局広報課 課長 塚本、林 TEL:06-6907-4325(直通)
(発信元:法人本部事務局 広報課)